



えー、寒い日が続きますが、皆さま体調など崩されていないでしょうか。

1月でも平均気温が5℃程度の名古屋出身の私・藤原は、朝起きて冷たいスプレー缶に手がくつきそうになって焦り、今年3月の藤里町に来たばかりの頃、ストーブの室内気温表示がマイナス10℃で驚いたことを思い出しました。

毎日本当に寒いですね。町内の皆さまは「まだまだ

序の口」と言われるので覚悟しなくては……と思っています。

さて今回は、そんなヒートテックと裏起毛タイツが欠かせない私の関心のマト「あったかく過ごすためにできるコト」を藤琴商店街で探してみました。ちょっと違うものも混ざっていますが、多少のことはご愛嬌！

取材にご協力くださったお店の皆さま、どうもありがとうございました！



《発行》
地域おこし協力隊は、「かもや堂」から12月で引越します。

商店街で聞きました 防寒オススメ商品！



(株)寝具のさいとう

エベレストも行ける肌着「ひだまり」。リピーターが多いのも納得の生地の温かさ(7000円～)。



サトウ洋品店

寝る時も肩あったか「肩かけ」(1000円～)。よく売れるのは、分厚い靴下だとか(2足580円～)。



石川餅店

この時期は新米の手作りきりたんぼ。2、3本の少ない数でも願ひできます(1本110円～)。



菊池精肉店

きりたんぼ鍋にはコレ！の「五穀味鶏」。遠方から買いにくるお客さんも(100g 150円)。



浅利酒店

寒いなら酒……白神山地ワイン(1980円)。今年は葡萄が豊作で、ワインも多くできたそうです。



カマタ写真店

白神山地ミニコレクションには、早朝の樹氷など、歴史と風情のあふれる写真も。寒っ!!(閲覧無料)



藤田呉服店

呉服店のいちおしは、愛知発祥『ココイチ』のレトルトカレー(258円～)。お孫さんが店長なのです。



トレビアン食堂

ボリューム満点、その名も「ぬくだまる」(700円)。鍋焼きうどんに香辛料たっぷり、汗出ます。



斎長商店

越冬用に「つけもと」(130円)。別名『魔法の粉』……漬物の素です。漬けたいものにまぶすだけ！



(株)浅利電器

ピッカピカの鍋は銅製。これで山菜を茹でると青色になるそうです。出番はまだ先か!? (約1万円)

石橋談義

▼6月の本欄でも取り上げたが、国の創生会議資料によると、2040年の藤里町の推計人口は1577人になるといふ。現在より二千人も減少するシヨツキングな予想数字だ▼町当局もこの数字に慌てた訳ではないだろうが、このところ町づくり対策に躍起だ。人口流失問題は全国的な潮流だから、わが町だけの現象ではないが、過去の対策に多少の甘さがあったから減少率全県ワーストワンになったことも確かだ▼それでは今後この激流をどう食い止めるかだが、町当局としても町民会議などを立ち上げ、その対策に取り組ん

でいることだろう。ただ、その対策は過去のような抽象的なものではない。例えば1577人の想定数を覆すためには、月別年度別などで目標数値を明確に公表し、町民総ぐるみの体制が必要だ▼いま町で深刻な問題は老後だ。特養やグループホームなどへ入所したくても施設不足で町外待機者が結構多い。一般的なことだが介護施設増設、拡充を図り、更に都会からの「ふるさと回帰」を含めて落ち込んだ人口を取り戻すことが先決だ▼当然そこに財源や雇用問題が絡むことになるが、補助金や町債、篤志者の投資など知恵と工夫で克服が必至だ。介護施設等の充実、拡大はそれに付随する産業が多種で、町の総合戦略にも波及し、期待は大きい。(F)

意外と簡単!? 予約型乗合タクシー 「駒わりくん」



- 0. 利用方法を確認します。**
「駒わりくんって何?」という方は、『ねまるベース』(080-1800-7011)でスタッフさんに尋ねてみましょう。
- 1. タクシー会社に電話します。**
二ツ井観光タクシー(0185-73-2211)に電話します。必ず伝えるのはタクシーではなく「こまわりくん」を利用したいこと。あとは乗るバス停、行きたい場所・時間を指定します。
- 2. 指定したバス停、指定した時間にタクシーが来ます。**
- 3. あとは乗るだけ。1回200円。(高齢者無料バス券をお持ちの方は100円。未就学児は無料。)**
メーターがぐんぐん回って心配になりますが、200円で大丈夫です!

不思議が出てくる 耳袋



画像はイメージです。

「ひかるもの」

Iさんのおばあさんは、大沢地区の出身です。おばあさんが若い頃、外出先での用事が思ったより長引き、帰宅が遅くなってしまったことがありました。真っ暗な中、心細く感じながら家路を急いでいると、道の先でゆらゆらと赤い光が揺れていました。何だろうと思って近づいていくと、光が揺れているのは知人の家の前で、光っているのは真っ赤なキツネの顔でした。おばあさんは怖くなって、急いで自宅に駆け込んだそうです。

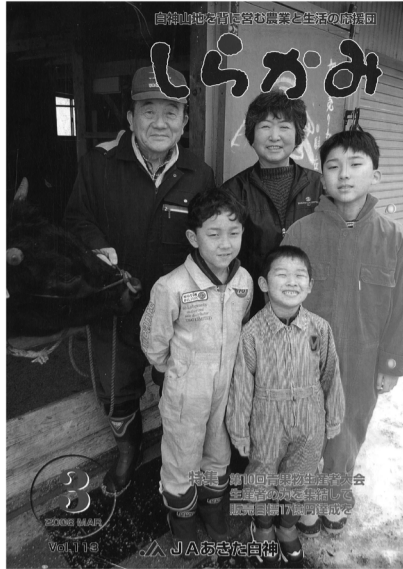
翌朝になり、その家のお爺さんが昨晚亡くなったと知らせを受けました。「なしてキツネの顔だったんだべな」と、おばあさんは今でも不思議に思っています。(エヌ)

とんじこんじ抄

長生きの秘訣は明るく、くよくよしないこととテレビで見ました。明るいアクション、藤里が持続する秘訣は、そんなところにあるのでは。それでも毎日は忙しく、真の充足は得たいがなかなか動けないものです。そんな時の解決法は、目標をもち少しでも動くことだそうです。師走に明るい目標探しはいかがでしょう。(シャケ)

編集後記

小学生の頃、「寒い」って言ったら負け、という遊びがありました。今もあるかな？(藤原)



JA『しらかみ』の表紙に載ったことも。



品評会最初の一等賞「さとひめ号」。

聞き書き 第8回

寺屋敷・佐藤正さん



牛もカラオケも、おもしろいよ。

寺屋敷の青年と池田隼人

私は昭和14年、寺屋敷の「たごえもんの家」で佐藤家の五人兄弟の三男坊として生まれましました。中学校終わって、働きのながら青年会やったりしていたんだけど、池田隼人が、長男は家について仕事せよ、次男・三男は東京にいで仕事せよ、と言うのニューズで聞いて、これは田舎で百姓するのはダメだと東京に行った。この町良くなりたいって残ったのに、シヨックだったよ。東京では、沖電気に勤めて、関東いろんなところに行った。だけでも社長が亡くなって、新しい社長はおなご癖悪くて、ここには会社潰れると思って、2年いて帰ってきた。

農協と、好きな電器の仕事

当時は肥料など運ぶのに、馬車とか馬そりで各農家が農協まで取りに行っていた。二ツ井の三國商店では、もう配達してたら、農協でも車買えばいいんでねがって専務さんに話したら、「佐藤君、本当に運転手に来るか？新車を買う予定があるから来いだよあ」って。それで昭和37年、

23歳で農協に入った。トラックの運転手なって、運転免許証まだ誰も持っていない時、大型免許取った。

それから購買に異動。「マヨネーズ、マツチ、マカロニ」って売ったり、その後洗濯機、冷蔵庫、テレビの三種の神器。昭和40年代かな。「いやーあのづきおもしろかったな」って、当時の課長と今も話すよ。「なして俺の家に冷蔵庫持ってこねったが。俺の家お金ねって思ってるんだが」って問い合わせあったり、「今日もう他で10台つけて明日になりませよ」って説明したり。メーカーも日立って人、ナショナルって人。町の電器屋さんもどっちを扱うかで分かれてた。村岡電機さん、浅利電器さんと競争だ。すごい時代だった。やっぱりテレビが忙しかったよ。アンテナも立てねばならねし。修理もできねばって東京で白黒テレビの講習受けて、今度はまたカラーだつて。試験、また試験。真空管、テレビの型で全部暗記して。やればできるもんだ。電器好きだったから、好きな仕事だった。

牛と一緒の40年

結婚は25歳で、今年で51年目だ。牛を飼いだしたのは、やっぱり東京より給料安いし、子供養って行くには何とかしない

とって思った30歳から。親戚の家畜商が、「正、ベコ安くてや」って言ったから、雄牛2頭買ってきてつて頼んだのが最初。2頭で7万円、11月だった。それしたら12月には別の家畜商来て、1頭7万円で売らねがって。これから大きくして楽しもうと思つてたから、春まで飼いたいつて断つた。それが、次の4月には1頭35万円、2頭で70万円で売れた。こーって(驚き)。牛ってこんな面白いもの、農家の人なしてやらねがって(笑)。

元々動物好きだったし、牛は4個の胃袋あるから、エサやりは2回でもいいよ。うつとあげれば1回でもいいよ。下にはもみ殻敷けば喜ぶ。俺とかーちゃんの車の音聞き分けて、俺帰つてくれば鳴くんだよ。セリに行けば子供だ、「お金、お金ちよーだ」ってのはしゃいだもんだ(笑)。ポーンナスより牛の収入の方が多かった。職場に特級酒差し入れたこともあったよ。退職してからぶわつと増やして、一番多い時で、親牛7頭か8頭、仔牛入れて全部で12、13頭かな。数年前病気になるまで飼つてたよ。

病氣、仲間の支え、カラオケ!

俺は、脳梗塞なって、喋れなくなつた時あった。それ苦しんで、今度は胃潰瘍なって、暗く

なつたし、新聞もテレビも見なくなつて、鬱だつて。前の町長同級だから、「町長は町民を助ける立場だべ」って言ったから「あだは心の病だ。あんまり苦にするな。別の医者行け」って。そうしてるうちに自分でも、乗り越えるがなって思つて、カラオケさ行つたら、まーおもしろいものな。藤里カラオケクラブ。明るい気持ちになれた。今では人も誘うけど、みんなが喜ぶよ。他には老人クラブの白神山地いちようクラブ。たんぽ会や旅行、中通のことやいろいろ話して、仲間が集まるのもいいよ。自分の好きなことやれて良かったな。藤里町は、昔は稲と畜産。町長も役場も一本なつてやつてきた。あと気になるのは、今結婚しないでいる人多いべ。昔は、30才前に3組結婚させねば一人前でねって言った。俺は7組まとめて、結婚式の司会は20組。これから、町会議員1人1年に1組。っていうのはどうかな(笑)。

結婚と言え、東京オリピックの年に結婚したから、2020年も元気でかーちゃんが見たいなあ。(聞き手・布川) さとう・ただしさん●昭和14年寺屋敷生まれ。JAに勤務の傍ら、最初は褐毛和種、後に黒毛和牛の肥育・繁殖を行い、表彰経験も多い。趣味カラオケ。